

LET'S PLAY!

小田原三の丸ホール
展示室

開場時間11:00 | 終了予定16:30頃

片瀬こま保存会 (麻沢市)



紙芝居文化推進協議会 (横浜市)



かながわの郷土玩具「片瀬こま」で遊ぼう!

伊豆大島の樺を「こま本体」に、船のオールで使用する樺を「心棒」に、地引綱を「紐」に…それぞれを再利用し組合せて作る「片瀬こま」! 楽しく遊びながら、物を大切にすることを「湘南レガシー」を体感!

紙芝居で楽しくまなぶ、かながわの民話

お馴染みの、昔懐かしい紙芝居。語り手と客席が一体となった楽しいワクワク空間へようこそ! (演目:「かながわクイズ」、「カエル節句」など)

電子工作で自由に光る!
“テンアゲノ小田原ちようちん”を作ろう!

歴史ある小田原提灯を、色や点滅をプログラミングしたLEDで自由に光らせます。世界で一つだけのオリジナルちようちんを作ませんか?
協力:小田原市観光協会

※はんだ付けを行います。小学生は保護者同伴で参加してください。

事前ワークショップ申込情報

電子工作で自由に光る!
“テンアゲノ小田原ちようちん”を作ろう!

日時 令和5年2月19日(日)13:30~16:30

会場 小田原三の丸ホール スタジオ

講師 電子工作ユニット ギャル電

対象 小学4年生から中学生

参加料 1,500円(小田原ちようちん材料費)

申込方法 神奈川県ホームページ

申込期限 2月6日(月)17:00



申込はこちら

電子工作ユニット ギャル電



講師による完成例

4 気軽に体験、楽しくまなぶ
伝統文化で一緒に遊ぼう!

かながわ伝統祭
か伝能

令和4年度
かながわ伝統文化
こども
歳時記



世代を超えて受け継がれた歌や踊り、
楽器の音色、豊かな色彩や形、
美しいことば、四季折々の年中行事、お祭りのエネルギー!

私たちに元気をくれる(伝統文化)の力を
楽しく分かりやすくお伝えします!
こどもから大人まで、こそっとお越しください!

同時開催 — その忍び、風魔。

「風魔忍者ショー」

戦国時代、小田原北条氏を影で支えた
伝説の忍び集団・風魔忍者の活躍を描くアクションショー。

開催日時 令和5年2月19日(日)、23日(木・祝)、26日(日)

上演時間 ①11:00~ ②13:00~

※雨天・荒天中止(雨天予報の場合、各日前日13:00に開催判断)

開催場所 小田原市観光交流センターにぎわい広場 ※小田原三の丸ホール敷地内

観覧料金 無料(申込不要)

主催・問合せ先 一般社団法人 小田原市観光協会

E-mail: saito@odawara-kankou.com 電話:0465-20-4192



新型コロナウイルス感染症などの状況により急きょ変更、中止する場合があります

ご入場される皆さまへ

~新型コロナウイルス感染防止に向けて~

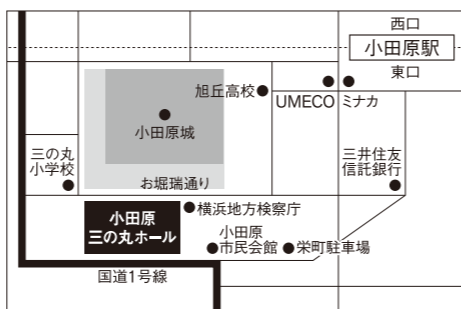
○ご入場の際は、マスクの着用、会場入口での検温、手指消毒にご協力をお願いいたします。発熱や咳、咽頭痛などの症状のある場合は、ご入場をお断りさせていただきます。○会場である小田原三の丸ホールは、空調システムにて十分換気ができております。当日スタッフは、マスク着用で対応いたします。なお感染状況によっては、公演を中止する場合があります。その際は、神奈川県ホームページ(2次元コードを参照)で改めてお知らせいたします。



アクセス



〒250-0012 神奈川県小田原市本町1丁目7-50
JR東海道新幹線・東海道本線、小田急小田原線、伊豆箱根鉄道大雄山線、箱根登山鉄道小田原駅 東口より徒歩13分



参考資料 5

2023年 2月23日 木祝
11:00 — 16:30 ※一部体験プログラムは事前実施

小田原三の丸ホール
〒250-0012 神奈川県小田原市本町1丁目7-50

入場料 無料(要事前申込) ※一部体験プログラムは有料
申込期限 2月13日(月)必着 ※応募多数の場合、抽選
申込方法 神奈川県ホームページまたは往復はがき
問合せ先 神奈川県立青少年センターホール運営課
電話:045-263-4475



主催:かながわ伝統芸能祭実行委員会(事務局:神奈川県文化課)
助成:一般社団法人地域創造
後援:神奈川県教育委員会、小田原市教育委員会、南足柄市教育委員会



令和4年度
かながわ伝統文化
こども
歳時記

未来に伝えたい歴史のヒーロー<曾我兄弟>

<曾我兄弟>を知っていますか？

今から800年ぐらい昔の鎌倉時代、大きな運命を背負った2人の若者、曾我十郎・五郎の兄弟の伝説は、「曾我物語」として、江戸時代を中心に多くの人々に親しまれてきました。「曾我物語」の舞台である神奈川県西部には、今も兄弟にまつわる史跡が数多く残されています。また、「曾我物語」は、さまざまな文学作品や絵画に描かれ、今日ご紹介するように、数多くの芸能にも取り上げられたのです。今、時を超えて、この小田原三の丸ホールに、伝説の兄弟がよみがえります！さあ！われらがヒーロー・曾我兄弟に会いに来てください！



「富士裾野曾我兄弟本望遂図」歌川国芳 所蔵：神奈川県立歴史博物館

SASARA DANCE

3

かながわの盆踊りのルーツに注目！
ささら踊り！

小田原三の丸ホール
大ホール

開場時間15:00 | 開演時間15:30 | 終了予定16:15頃

足柄ささら踊

「足柄ささら踊」出演：足柄ささら踊保存会(南足柄市)



足柄ささら踊保存会

CHAiROIPLIN

「SASARA」
振付・構成・演出：スズキ拓朗
音楽：清水ゆり
出演：小林らら、ジョディ、ジントク、スズキ拓朗(以上、CHAiROIPLIN)、青井想、浦島優奈、倉元奎哉
司会：船本由佳



スズキ拓朗 ©HARU

かながわの宝物「ささら踊り」の魅力を、余すことなくご紹介！「ささら踊り」で唄われている日々の生活の喜びや郷土の誇り…その豊かな世界を、Eテレの「みいつけた!」でも活躍する振付家・ダンサーのスズキ拓朗が率いるダンスカンパニー・CHAiROIPLINが、「ささら踊り」に新たなエネルギーを吹き込みます！



足柄ささら踊



CHAiROIPLIN「AZUKI」公演写真(2019年)

photo:おたこじ

SOGA BROS.

小田原三の丸ホール
大ホール

開場時間11:00 | 開演時間11:30 | 終了予定12:30頃

お話/司会：船本由佳(キャスター・ワークショップデザイナー)
解説：佐々木健策(小田原市学芸員)

多くの人々に愛された「曾我物語」。当時の浮世絵などをご覧いただきながら、楽しくわかりやすく解説します！

相模人形芝居/下中座(小田原市)

『曾我物語 十郎五郎出立の段』

父のかたき・工藤祐経の刺客に何度も命をねらわれる曾我兄弟ですが、天狗たちに助けられ、かたき討ちに向かいます！



『曾我物語図会③(曾我の里の兄弟)』初代歌川広重 所蔵：箱根町立郷土資料館

地芝居/入谷歌舞伎会(座間市)

『狩場曾我富士の曙 対面之場』

(通称「曾我の対面」)
父を討たれて十八年、兄弟は、お正月に父のかたき・工藤祐経の館を訪ねます。ついに工藤と対面した兄弟は…。



『曾我八景自筆鏡 五郎時致』三代歌川豊国・二代歌川広重 所蔵：箱根町立郷土資料館

神奈川県内に伝わる人形芝居と地域の人々が演じる歌舞伎の中から、曾我兄弟の仇討を題材とする演目をお楽しみください。



相模人形芝居下中座



入谷歌舞伎会

ふるさとの伝統芸能
よみがえる曾我兄弟



日本舞踊



講談

小田原三の丸ホール
小ホール

開場時間13:30 | 開演時間14:00 | 終了予定15:00頃

日本舞踊(講師・出演：泉秀樹、泉徳保)

凜と伸びた背筋!キレのある動き!日本の踊りは人の姿をきれいにカッコよく見せる作法や技の宝箱!参加をお待ちしています!

講談(講師・出演：宝井琴鶴)

日本の伝統話芸・講談は、日本語のリズムや特徴を活かして、歴史に残るでき事や人物を伝え続けています!ぜひチャレンジしてみよう!

ワークショップ受講生による成果発表と講師による一流の技を披露します。あなたも、衣裳や小道具なども身に着けて、お稽古の成果を小ホールの舞台上で発表しませんか？

事前ワークショップ申込情報

体験、発見! ニッポンの伝統芸能

日程	A 講談	B 日本舞踊
①1月21日(土)14:00集合~16:00	①1月21日(土)14:00集合~16:00	①1月22日(日)13:15集合(備付け等準備時間含む)~16:00
②1月29日(日)14:30集合~16:30	②1月29日(日)14:30集合~16:30	②1月29日(日)9:45集合(備付け等準備時間含む)~12:30
③2月23日(木・祝)10:00集合~最終稽古/14:00から小ホールで成果発表	③2月23日(木・祝)10:00集合~最終稽古/14:00から小ホールで成果発表	③2月23日(木・祝)9:30集合~最終稽古/14:00から小ホールで成果発表

会場 小田原三の丸ホール スタジオ
対象 小学4年生から中学生。全3回参加できる方。
参加料 各1,000円(衣裳、小道具レンタル代)
申込方法 神奈川県ホームページ
申込期限 1月13日(金)17:00



申込はこちら



泉 秀樹(日本舞踊)

日本舞踊・泉流三代目の家元。二代目家元 泉徳右衛門を先生として踊りを勉強しています。たくさんのお褒めをいただき、若い人たちに日本舞踊を広める活動も積極的に行っています。



泉 徳保(日本舞踊)

地元小田原、そして全国各地で活躍する日本舞踊家。泉流初代家元 泉徳右衛門を先生として踊りを勉強しました。優秀な舞踊家に贈られる賞をたくさん受賞しています。



宝井琴鶴(講談)

中学生の頃から講談を楽しみ、宝井琴星先生に講談を勉強し、2019年に「真打」という位になりました。昔の講談だけでなく新しい講談にも取り組み、全国各地で活躍中です。

2
発見、体験!
ニッポンの伝統芸能
〜曾我兄弟バージョン〜